# 第20期 決算公告

平成29年6月27日

大分県大分市東大道1丁目9番1号 大分ベンチャーキャピタル株式会社 代表取締役 黒木 達夫

# 貸借対照表(平成29年3月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	382, 083	流 動 負 債	32, 401
現金及び預金	376, 429	リース 債務	1, 169
貯 蔵 品	13	未 払 金	432
前 払 費 用	172	未 払 費 用	190
仮 払 金	8	前 受 収 益	19, 027
未 収 収 益	4, 566	未 払 消 費 税	2, 300
繰 延 税 金 資 産	891	預り金	416
固 定 資 産	190, 929	未払法人税等	8, 356
有 形 固 定 資 産	7, 565	賞 与 引 当 金	508
建物付属設備	743	固 定 負 債	6, 415
車 両 運 搬 具	963	リース債務	2, 974
什 器 備 品	2, 034	役員退職慰労引当金	2, 990
リ ー ス 資 産	3, 823	退職給付引当金	451
無形固定資産	218	負 債 の 部 合 計	38, 816
電 話 加 入 権	218	(純資産の部)	
投資その他の資産	183, 144	株 主 資 本	516, 238
投 資 有 価 証 券	201, 114	資 本 金	50, 000
繰 延 税 金 資 産	4, 029	利 益 剰 余 金	466, 238
貸 倒 引 当 金	△ 21,999	利 益 準 備 金	2, 250
		(その他利益剰余金)	(463, 988)
		別途積立金	320, 000
		繰 越 利 益 剰 余 金	143, 988
		評価・換算差額等	17, 957
		その他有価証券評価差額金	17, 957
		純 資 産 の 部 合 計	534, 195
資 産 の 部 合 計	573, 012	負債及び純資産の部合計	573, 012

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により

処理し、売却原価は移動平均法により算定)により行っております。

時価を把握することが極めて困難と認められるもの

移動平均法による原価法により行っております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法を採用しております。

リース資産
リース期間を耐用年数とした定額法を採用しております。残存価額につい

ては零としております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金 債券に対する投資損失に備えるための引当金で、投資先の財政状態等を考

慮して計上しています。

賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金役員の退職慰労金の支給に備えるため、当期末に在籍する役員を対象に、

内規に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職金の支給に備えるため、当期末に在籍する従業員を対象に、

退職金規程に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式で行っております。

### 2. 会計方針の変更

有形固定資産の減価償却方法の変更

法人税法の改正に伴い、「平成 28 年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」 (実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当事業年度から適用し、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による影響はありません。

### 3. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額534,195 円 63 銭1株当たり当期純利益26,491 円 2 銭